

厚木市立病院浸水防止対策工事について

市立病院が河川氾濫等の浸水時においても、災害拠点病院としての機能を維持し、医療を継続させるために、想定最大規模の浸水に対応した浸水防止対策工事を令和5年5月19日から着工しておりましたが、令和6年2月29日に竣工いたしました。

これにより、台風等による河川氾濫に伴う浸水（敷地内最大浸水深 1.86m）が発生した場合にも、病院は直接的影響を受けず医療行為が継続可能となります。

1 工事概要

- (1) 対象施設 病院棟、RI 排水処理棟、オイルポンプ室
- (2) 浸水規模 想定最大規模による敷地内浸水深 1.86m
- (3) 工事内容
 - ア 病院棟
防水壁（高さ）2.1m ・防水壁延長 404.6m
 - イ RI 排水処理棟、オイルポンプ室
防水扉の設置、分電盤の移設等により対応。
- (4) 工期
令和5年6月から令和6年2月まで

2 その他

- (1) 施工業者
神奈川県横浜市中区長者町6丁目96番2
大成建設（株）横浜支店
- (2) 工事請負額
621,182,100 円



正面玄関防水板設置前



正面玄関防水板設置後①



正面玄関防水板設置後②



正面玄関防水板設置後③



正面玄関防水板設置後(内側①)



正面玄関防水板設置後(内側②)



感染症入口防水板設置前



感染症入口防水板設置後